

令和6年(2024年)3月21日付け札幌市告示第1252号の内容に係る訂正について、下記のとおり告示する。

令和6年(2024年)3月29日

札幌市長 秋元 克広



記

1 訂正する内容

札幌市告示第1252号別表の工事番号「24(土)第0057号」工事名「国庫補助事業 南19条大橋補修工事」にかかる設計図書の一部を下記のとおり訂正し、入札日等を別表のとおり変更する。

2 設計図書の訂正箇所

別紙のとおり

3 担当部局

〒060-8611

札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市財政局管財部契約管理課工事契約係

電話011-211-2442

電子入札

(入札日等訂正版)

0	調達案件番号	2402005711	
1	工事（業務）番号	24（土）第 0057 号	
2	工事（業務）概要	工事（業務）名	国庫補助事業 南 1 9 条大橋補修工事
		工事（履行）場所	札幌市中央区南 1 9 条西 5 丁目ほか
		工事（業務）内容	橋長236m 幅員31.5m 路面切削工5,000m <sup>2</sup> 車道舗装工（t=3cm）5,000m <sup>2</sup> 高欄取替工 一式 擁壁補修工 一式 階段補修工 一式 照明工 一式 ロードヒーティング補修工 一式
		工期（履行期間）	着手の日から令和7年03月21日まで
6	入札参加資格の申請及び審査	審査方式	事後審査方式（入札参加資格の確認は落札を保留して行う。）
		申請書等提出期限（日）	開札日の翌日まで（審査順 1 位の落札候補者のみ）
		落札結果通知予定日	令和6年4月24日
11	入札及び開札の日時・場所等	電子入札案件区分	電子入札
		入札期間（年月日）	令和6年04月08日（08時00分～20時00分） 令和6年04月09日（08時00分～17時00分）
		開札予定日時	令和6年04月10日 09時30分
		場所	札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎14階財政局入札室
		提出方法	電子入札システムによること。
13	契約締結に関する事項等	契約締結期限	工事－落札結果通知日の翌日から起算して5日後（5日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）まで。ただし、落札結果通知日が令和6年04月24日の場合は令和6年05月07日まで。 業務－落札結果通知日の翌日から起算して2日後（2日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）まで。 ※期限内に契約を締結しない場合は落札を取り消す。
		入札保証金	免除する。
		契約保証金	工事－徴収する。ただし、利付国債の提供、金融機関等の保証、履行保証証券、履行保証保険（定額補填方式）によることができる。 業務－免除。
17	施行担当課及び電話番号	施行担当課	建）土木部街路工事担当課
		電話番号	011-211-2623

単-161号

### 1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2024. 3
歩掛適用年月	2024. 3
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

階段舗装復旧工	樹脂モルタル t=10mm	単位	m2	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
樹脂モルタル舗装工	厚8mmを超え10mm以下	m2	1		
計					
単価				円/m2	

単-162号

単価適用年月	2024. 3
歩掛適用年月	2024. 3
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

階段舗装復旧工	セメントモルタル t=40mm	単位	m3	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
モルタル練	高炉 全ての費用	m3	1		
計					
単価				円/m3	

単-161号

### 1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2024. 3
歩掛適用年月	2024. 3
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

階段舗装復旧工	樹脂モルタル t=10mm	単位	m2	数量	1
名称	規格	単位	数量		摘要
樹脂モルタル・景観透水性舗装工	樹脂モルタル舗装工 厚8mm超え10mm以下 有 50m2以上（標準） 無 無	m2	1		単- 289号
計					
単価					円/m2

単-162号

単価適用年月	2024. 3
歩掛適用年月	2024. 3
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

階段舗装復旧工	セメントモルタル t=40mm	単位	m3	数量	1
名称	規格	単位	数量		摘要
モルタル練	高炉 全ての費用	m3	1		
計					
単価					円/m3

## 設計内訳書（金抜き）

工事番号	工事名	国庫補助事業 南19条大橋補修工事	当 初	事業区分	電気通信設備	
				工事区分	道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	数量増減	摘要
コンクリート		各種 RC-4 膨張コンクリート割増含む	m3	21		単-179号
コンクリート（階段地覆）		各種 RC-4 膨張コンクリート割増含む	m3	5		単-180号
Vカット目地			m	26		単-181号
表面被覆工			式	1		
下地処理			橋	1		単-182号
プライマー塗布		エポキシ樹脂プライマー	橋	1		単-183号
下塗り（パテ塗布）		エポキシ樹脂パテ	橋	1		単-184号
中塗り材塗布		エポキシ樹脂塗料中塗	橋	1		単-185号
上塗り材塗布		ポリウレタン樹脂塗料 上塗	橋	1		単-186号
構造物補修工			式	1		
ひび割れ補修工			式	1		
低圧注入工法		1構造物当り補修延べ延長 151m エポキシ樹脂	構造物	1		単-187号

# 設計内訳書（金抜き）

正

工事番号	工事名	国庫補助事業 南19条大橋補修工事	当 初	事業区分	電気通信設備		
				工事区分	道路修繕		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
	コンクリート		各種 RC-4 膨張コンクリート割増含む	m3	21		単-179号
	コンクリート（階段地覆）		各種 RC-4 膨張コンクリート割増含む	m3	5		単-180号
	Vカット目地			m	26		単-181号
	表面被覆工			式	1		
	下地処理			橋	1		単-182号
	プライマー塗布		エポキシ樹脂プライマー	橋	1		単-183号
	下塗り（パテ塗布）		エポキシ樹脂パテ	橋	1		単-184号
	中塗り材塗布		エポキシ樹脂塗料中塗	橋	1		単-185号
	上塗り材塗布		ふっ素樹脂塗料上塗	橋	1		単-186号
	構造物補修工			式	1		
	ひび割れ補修工			式	1		
	低圧注入工法		1構造物当り補修延べ延長 151m エポキシ樹脂	構造物	1		単-187号

単-185号

### 1次単価表 (金抜き)

単価適用年月	2024. 3
歩掛適用年月	2024. 3
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

中塗り材塗布	エポキシ樹脂塗料中塗	単位	橋	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
表面被覆工 (塗装工法)	0.4m2 0.09kg エポキシ樹脂塗料中塗【建設物価/積算資料】	橋	1	単- 292号	
計					
単価				円/橋	

単-186号

単価適用年月	2024. 3
歩掛適用年月	2024. 3
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

上塗り材塗布	ポリウレタン樹脂塗料上塗	単位	橋	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
表面被覆工 (塗装工法)	0.4m2 0.04kg <b>ポリウレタン樹脂塗料上塗 淡彩</b> 【建設物価/積算資料】	橋	1	単- 293号	
計					
単価				円/橋	

単-185号

### 1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2024. 3
歩掛適用年月	2024. 3
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

中塗り材塗布	エポキシ樹脂塗料中塗	単位	橋	数量	1
名称	規格	単位	数量		摘要
表面被覆工（塗装工法）	0.4m2 0.09kg エポキシ樹脂塗料中塗【建設物価/積算資料】	橋	1		単-293号
計					
単価					円/橋

単-186号

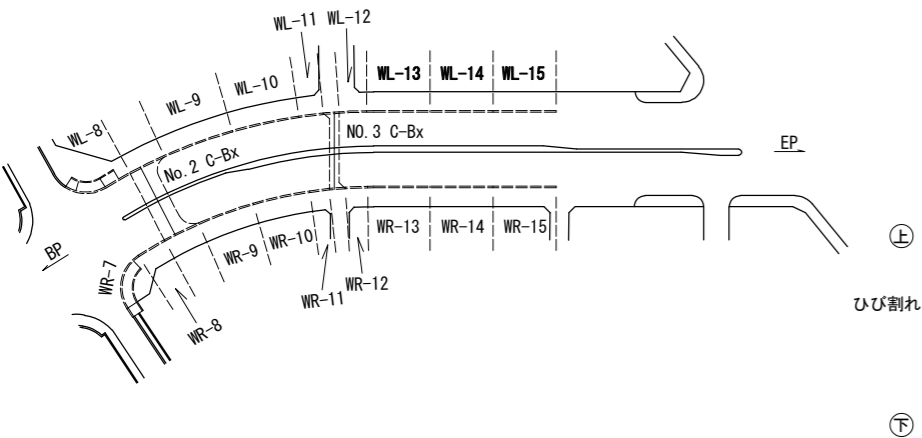
単価適用年月	2024. 3
歩掛適用年月	2024. 3
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

上塗り材塗布	ふっ素樹脂塗料上塗	単位	橋	数量	1
名称	規格	単位	数量		摘要
表面被覆工（塗装工法）	0.4m2 0.04kg <span style="border: 2px solid red;">ふっ素樹脂塗料上塗</span> 【建設物価/積算資料】	橋	1		単-294号
計					
単価					円/橋



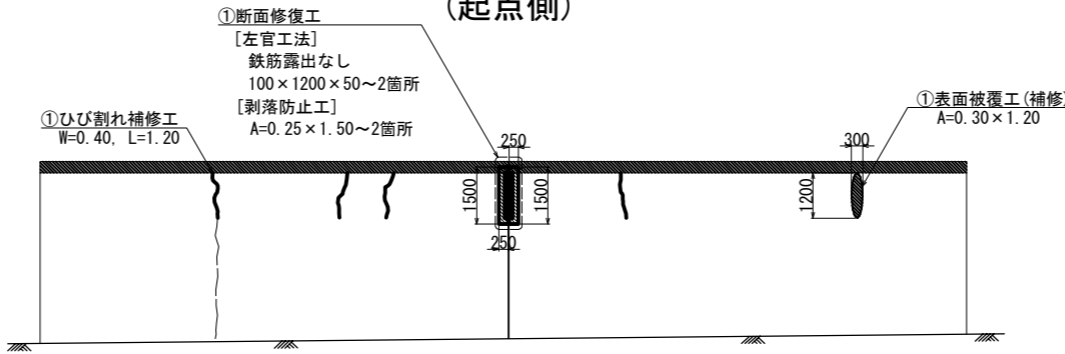
誤

配置図



終点側No. 2ボックスカルバート工補修図

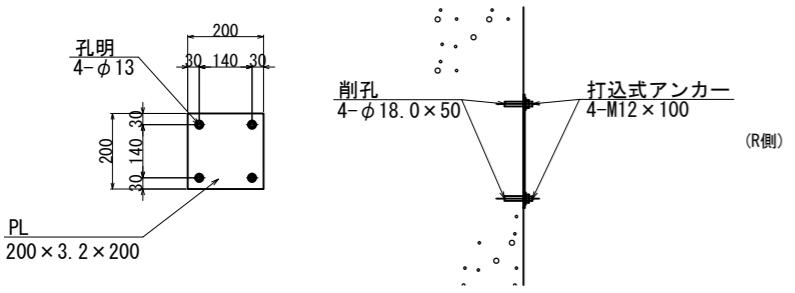
側面図 (起点側) S=1:100



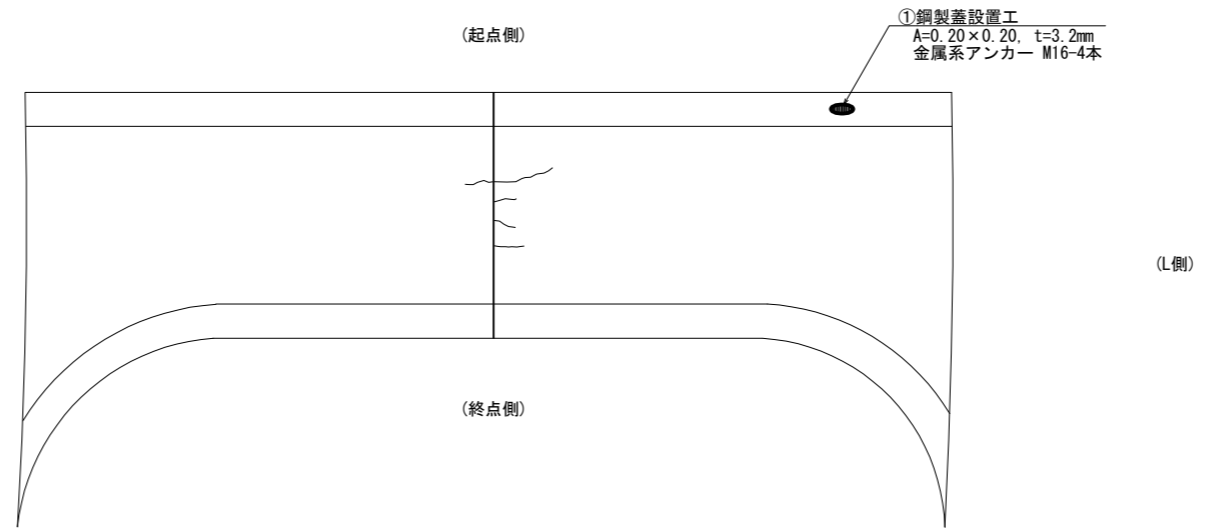
表面被覆工 (参考)

工程	塗料名	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (g/m <sup>2</sup> )
プライマー	コンクリート塗装用 エポキシ樹脂プライマー	—	100
パテ	コンクリート塗装用 エポキシ樹脂パテ	—	500
中塗	コンクリート塗装用 エポキシ樹脂塗料中塗	60	260
上塗	コンクリート塗装用 エポキシ樹脂塗料上塗	30	120

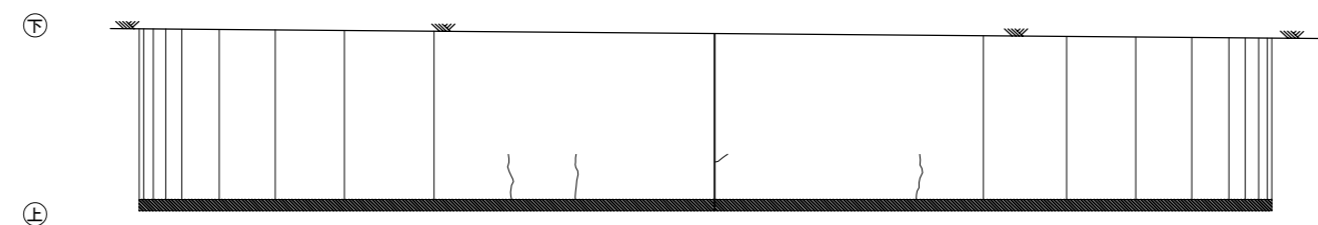
鋼製蓋詳細図 S=1:12



平面図 (頂版見下図) S=1:100



側面図 (終点側) S=1:100



凡例

	断面修復工 (鉄筋露出あり)
	断面修復工 (鉄筋露出なし)
	遊離石灰除去工
	ひび割れ補修工
	剥落防止シート工
	落書き除去工
	表面処理工

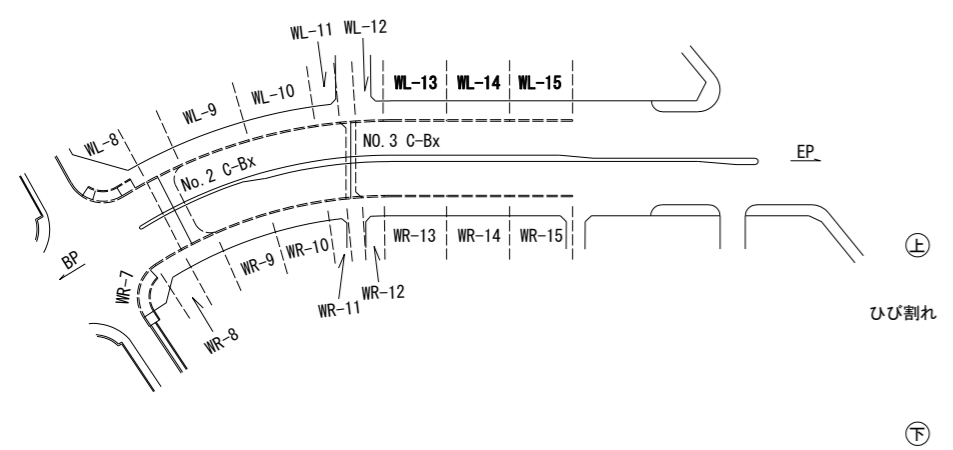
【注記】

1. 本図面は、竣工図および現地簡易計測により構造を図化したものである。施工時には、必要に応じて確認する事。
2. 損傷範囲は、再確認し決定すること。新たに損傷を発見した場合は、協議を行うこと。
3. ひび割れ補修が必要なひび割れ幅は、0.25mm以上とする。(ボックスカルバート部)

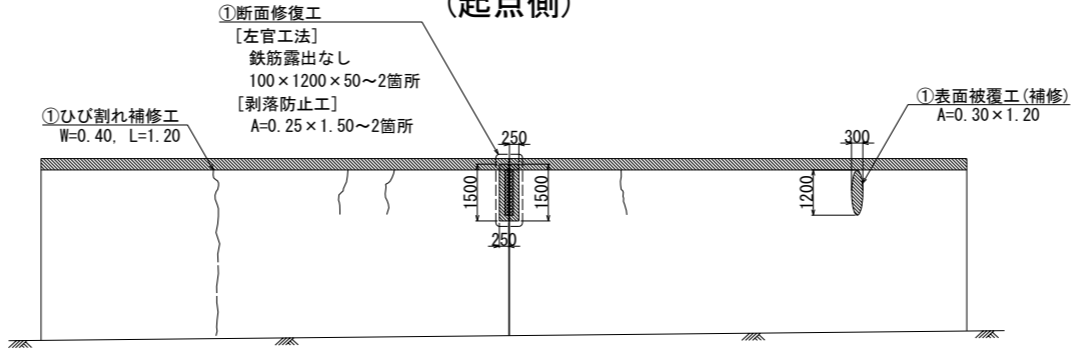
令和6年度設計図					
国庫補助事業					
工事名 南19条大橋補修工事					
図面名称 終点側No.2ボックスカルバート工補修図					
課長	係長	設計者	承認者	縮尺	図面番号
				R6.3	35
				R6.3	70
札幌市建設局土木部					

# 終点側No. 2ボックスカルバート工補修図

配置図



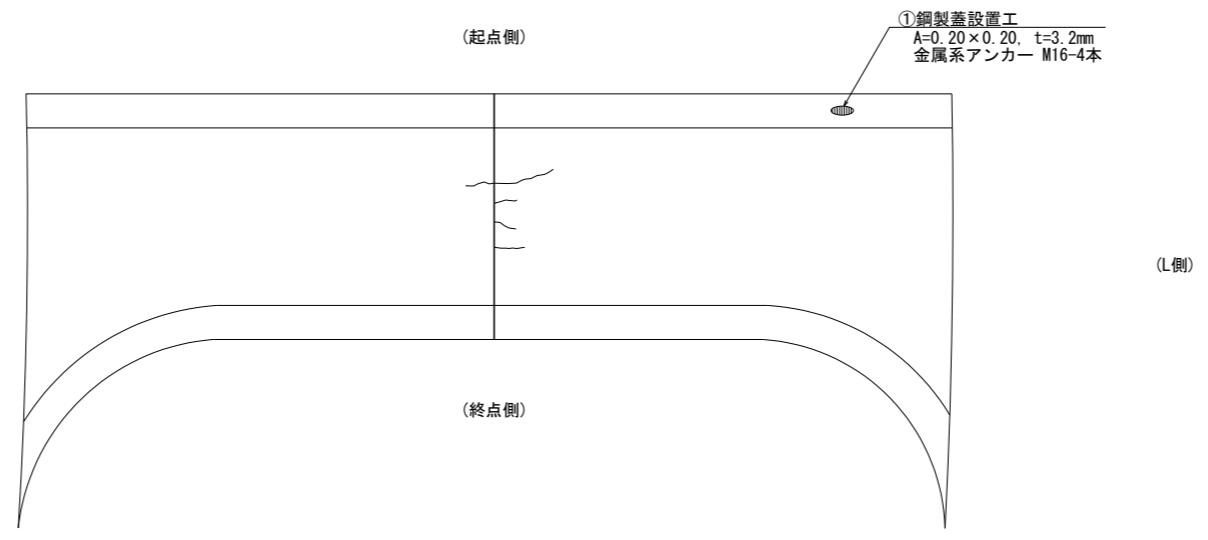
側面図 (起点側) S=1:100



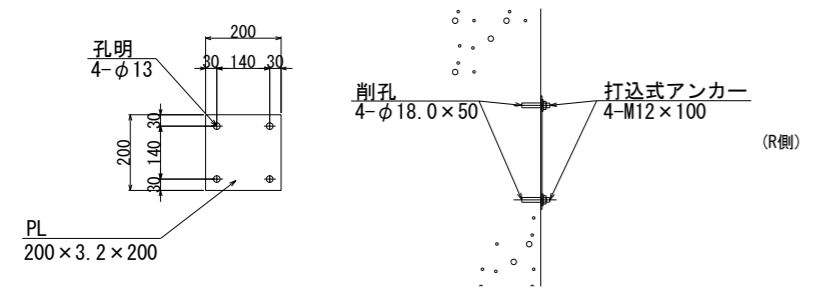
表面被覆工 (参考)

工程	塗料名	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (g/m <sup>2</sup> )
プライマー	コンクリート塗装用 エポキシ樹脂プライマー	—	100
パテ	コンクリート塗装用 エポキシ樹脂パテ	—	500
中塗	コンクリート塗装用 エポキシ樹脂塗料中塗	60	260
上塗	コンクリート塗装用 エポキシ樹脂塗料	30	120

平面図 (頂版見下図) S=1:100



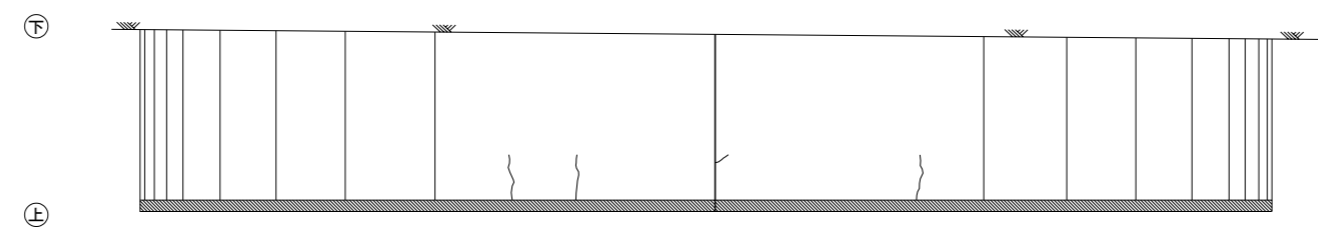
鋼製蓋詳細図 S=1:12



凡例

	: 断面修復工 (鉄筋露出あり)
	: 断面修復工 (鉄筋露出なし)
	: 遊離石灰除去工
	: ひび割れ補修工
	: 剥落防止シート工
	: 落書き除去工
	: 表面処理工

側面図 (終点側) S=1:100



【注記】

1. 本図面は、竣工図および現地簡易計測により構造を図化したものである。施工時には、必要に応じて確認する事。
2. 損傷範囲は、再確認し決定すること。新たに損傷を発見した場合は、協議を行うこと。
3. ひび割れ補修が必要なひび割れ幅は、0.25mm以上とする。(ボックスカルバート部)

令和6年度設計図					
国庫補助事業					
工事名 南19条大橋補修工事					
図面名称 終点側No.2ボックスカルバート工補修図					
課長	係長	設計者	承認者	縮尺	図面番号
		月 日	月 日	図示	35
		R6.3	R6.3		70
札幌市建設局土木部					

## 工事説明書

## 1. 工事の概要

L=236.0m、橋梁幅員=31.5m

地覆とりこわし 21m<sup>3</sup>、地覆とりこわし（階段地覆） 5m<sup>3</sup>、コンクリート 21m<sup>3</sup>、

コンクリート（階段地覆） 5m<sup>3</sup>、防水工 204m<sup>2</sup>、擁壁高欄 140m、転落防止柵 一式

ひび割れ補修工 一式、断面修復工 一式、表層（車道・路肩部）（t=3cm） 5,080m<sup>2</sup>、路面切削 5,080m<sup>2</sup>

道路ヒーティング設備 一式、道路照明設備 一式、区画線工 一式

（建設リサイクル法対象工事）（建設発生土の搬出有）

2. 施工場所 札幌市中央区南19条西5丁目ほか

3. 工事の期間 契約書に示す着手の日から令和7年3月7日までとする。

4. 図面 別添の通り（図面70枚）

5. 工事仕様書 札幌市土木工事共通仕様書、土木工事標準設計図集、北海道開発局道路設計要領、道路橋床版防水便覧、道路橋示方書、道路設計要領（（社）北海道土木協会）、コンクリート標準示方書、札幌市橋梁長寿命化設計施工ガイドライン（案）、北海道における鋼道路橋の設計及び施工指針、鋼道路橋防食便覧、札幌市歩道施工ガイドライン、防護柵の設置基準・同解説、その他関係資料並びに特記仕様書によること。

6. 特記仕様書 別添のとおり。

## 工事説明書

## 1. 工事の概要

L=236.0m、橋梁幅員=31.5m

地覆とりこわし 21m<sup>3</sup>、地覆とりこわし（階段地覆） 5m<sup>3</sup>、コンクリート 21m<sup>3</sup>、

コンクリート（階段地覆） 5m<sup>3</sup>、防水工 204m<sup>2</sup>、擁壁高欄 140m、転落防止柵 一式

ひび割れ補修工 一式、断面修復工 一式、表層（車道・路肩部）（t=3cm） 5,080m<sup>2</sup>、路面切削 5,080m<sup>2</sup>

道路ヒーティング設備 一式、道路照明設備 一式、区画線工 一式

（建設リサイクル法対象工事）（建設発生土の搬出有）

2. 施工場所 札幌市中央区南19条西5丁目ほか

3. 工事の期間 契約書に示す着手の日から令和7年3月21日までとする。

4. 図面 別添の通り（図面70枚）

5. 工事仕様書 札幌市土木工事共通仕様書、土木工事標準設計図集、北海道開発局道路設計要領、道路橋床版防水便覧、道路橋示方書、道路設計要領（（社）北海道土木協会）、コンクリート標準示方書、札幌市橋梁長寿命化設計施工ガイドライン(案)、北海道における鋼道路橋の設計及び施工指針、鋼道路橋防食便覧、札幌市歩道施工ガイドライン、防護柵の設置基準・同解説、その他関係資料並びに特記仕様書によること。

6. 特記仕様書 別添のとおり。

## 1. 工期設定について

工期：令和6年4月22日から令和7年3月7日まで

工期には施工に必要な実日数(実働日数)以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	40日間
② 後片付け期間	20日間
③ 雨休率(実働工期日数に休日と悪天候により作業が出来ない日数を見込むための係数 実働日数×係数)	0.7

## 2. 建設リサイクル法に関することについて

当工事の請負代金額が500万円以上の場合、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律が適用され、契約書に解体費用等の明記及び内容協議等の手続きが必要となるので留意すること。

## 3. 中間技術検査について

中間技術検査の実施の有無及び対象の場合の実施詳細については、別途監督員の指示による。

## 4. 安全対策（現場委員会）について

工事施工に当たり、安全管理を図る目的で発注者及び受注者相互に協力し、「工事安全管理現場委員会」（以下「現場委員会」という。）を設置するものとする。また、施工計画書には必ず工事安全管理現場委員会組織図を添付すること。

(現場委員会における必須事項)

現場委員会は、次の事項を検討し改善を図る。

- 工事着手時に施工計画書に基づき、工事の安全管理について協議を行う。
- 工事着手時は特に下記の事項に留意して工事の安全対策を行う。
  - (イ) 工事現場内の整理、整頓に関する確認
  - (ロ) 作業従事者及び使用機器類の保安の確認
  - (ハ) 工事現場周辺の歩行者の安全対策及び仮設通路の確保
  - (ニ) 工事現場内外に搬出する車輛等による災害防止対策
  - (ホ) 土砂等の崩壊事故の防止対策
  - (ヘ) 仮設構造物の安全確認
  - (ト) 地下埋設物の確認及び事故防止対策
  - (チ) 架空線又は高圧線の保全の確認
  - (リ) 緊急事態発生時の体制と対策
- 工事期間中において、上記事項について安全対策を実施し、その評価を適宜行う。
- 安全パトロールにおいて、「指導」と評価された場合は、改善策について会議を行う。その他の評価工事についても、さらなる安全の確保のため、会議を適宜行う。
- その他必要事項においては、それぞれの現場で検討する。

1. 工期設定について

工期：令和6年5月7日から令和7年3月21日まで

工期には施工に必要な実日数(実働日数)以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	40日間
② 後片付け期間	20日間
③ 雨休率(実働工期日数に休日と悪天候により作業が出来ない日数を見込むための係数 実働日数×係数)	0.7

2. 建設リサイクル法に関することについて

当工事の請負代金額が500万円以上の場合、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律が適用され、契約書に解体費用等の明記及び内容協議等の手続きが必要となるので留意すること。

3. 中間技術検査について

中間技術検査の実施の有無及び対象の場合の実施詳細については、別途監督員の指示による。

4. 安全対策（現場委員会）について

工事施工に当たり、安全管理を図る目的で発注者及び受注者相互に協力し、「工事安全管理現場委員会」（以下「現場委員会」という。）を設置するものとする。また、施工計画書には必ず工事安全管理現場委員会組織図を添付すること。

(現場委員会における必須事項)

現場委員会は、次の事項を検討し改善を図る。

- 工事着手時に施工計画書に基づき、工事の安全管理について協議を行う。
- 工事着手時は特に下記の事項に留意して工事の安全対策を行う。
  - (イ) 工事現場内の整理、整頓に関する確認
  - (ロ) 作業従事者及び使用機器類の保安の確認
  - (ハ) 工事現場周辺の歩行者の安全対策及び仮設通路の確保
  - (ニ) 工事現場内外に搬出する車輛等による災害防止対策
  - (ホ) 土砂等の崩壊事故の防止対策
  - (ヘ) 仮設構造物の安全確認
  - (ト) 地下埋設物の確認及び事故防止対策
  - (チ) 架空線又は高圧線の保全の確認
  - (リ) 緊急事態発生時の体制と対策
- 工事期間中において、上記事項について安全対策を実施し、その評価を適宜行う。
- 安全パトロールにおいて、「指導」と評価された場合は、改善策について会議を行う。その他の評価工事についても、さらなる安全の確保のため、会議を適宜行う。
- その他必要事項においては、それぞれの現場で検討する。